・共同企業体代表者以外にて参加する場合は、開削にて施工した半地下構造の工事
・共同企業体にて参加する場合は、構成される企業体のいずれかが非開削トンネル（ＮＡＴＭ工法を除く）で内空断面積が30㎡以上の工事の実績を有すること。

③　専任の主任技術者または監理技術者は、競争参加希望者と直接的雇用関係にある者であり、かつ３ヶ月以上の恒常的雇用関係にある者であること。

④　監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

⑺　次に掲げる基準を満たす設計管理技術者を当該工事に配置できること。なお、外国資格を有する技術者（日本国及びＷＴＯ政府調達協定国その他建設市場が開放的であると認められる国等の法人に所属する技術者に限る）については、あらかじめ技術士相当またはＲＣＣＭ相当との国土交通大臣認定（以下「大臣認定」という。）を受けている必要がある。また、当該業者が競争参加資格の認定を受けるためには、入札の日までに大臣認定を受け、認定書の写しを提出しなければならない。

①　配置する設計管理技術者は、平成12年度以降に完成及び引渡しが完了した次の経験を有する者であること。なお、各設計または工事の経験を同一の業務または工事において有する必要はなく、同一の技術者でなくともよい。

経験１．開削にて施工した半地下構造の設計または工事。

経験２．非開削トンネル（ＮＡＴＭ工法を除く）の設計または工事。

②　上記経験１での専任の設計管理技術者は、技術士［総合技術監理部門（建設－土質及び基礎）］、技術士［総合技術監理部門（建設－鋼構造物及びコンクリート）］、技術士［総合技術監理部門（建設－道路）］、技術士［総合技術監理部門（建設－施工計画及び積算）］、技術士［建設部門（土質及び基礎）］、技術士［建設部門（鋼構造物及びコンクリート）］、技術士［建設部門（道路）］、技術士［建設部門（施工計画及び積算）］、ＲＣＣＭ（土質及び基礎）、ＲＣＣＭ（鋼構造物及びコンクリート）、ＲＣＣＭ（道路）、ＲＣＣＭ（施工計画及び積算）の資格保有者若しくはこれと同等の能力と経験を有する技術者。ただし、平成13年以降の技術士合格者にあっては、７年以上の技術的業務の実務経験を有し、かつ業務に関する部門に４年以上従事している者とする。（総合技術監理部門を除く）

上記経験２での配置する設計管理技術者は、技術士［総合技術監理部門（建設－土質及び基礎）］、技術士［総合技術監理部門（建設－鋼構造物及びコンクリート）］、技術士［総合技術監理部門（建設－道路）］、技術士［総合技術監理部門（建設－トンネル）］、技術士［総合技術監理部門（建設－施工計画及び積算）］、技術士［建設部門（土質及び基礎）］、技術士［建設部門（鋼構造物及びコンクリート）］、技術士［建設部門（道路）］、技術士［建設部門（トンネル）］、技術士［建設部門（施工計画及び積算）］、ＲＣＣＭ（土質及び基礎）、ＲＣＣＭ（鋼構造物及びコンクリート）、ＲＣＣＭ（道路）、ＲＣＣＭ（トンネル）、ＲＣＣＭ（施工計画及び積算）の資格保有者若しくはこれと同等の能力と経験を有する技術者。ただし、平成13年以降の技術士合格者にあっては、７年以上の技術的業務の実務経験を有し、かつ業務に関する部門に４年以上従事している者とする。（総合技術監理部門を除く）

⑻　当該工事に係る設計業務等の請負人または当該請負人と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

３　設計付入札前技術提案交渉方式に関する事項

設計付入札前技術提案交渉方式については入札公告（説明書）及び技術提案書作成要領による。

４　入札手続等

⑴　担当部署　東日本高速道路株式会社　関東支社　技術部　調達契約課　貝沼　立彦
〒110―0014 東京都台東区北上野１―10―14
電話 03―5828―8356

⑵　技術提案書の作成説明会の場所及び方法

①　説明日：平成22年６月21日（月）

②　説明場所：上記⑴に同じ。

③　説明会参加資格：入札公告（説明書）による。

④　参加方法：平成22年６月15日（火）までに上記⑴に参加希望の申込みをすること。

⑤　参加人数：１者あたり３名までとする。

⑥　詳細は入札公告（説明書）による。

⑶　契約図書の配布期間、場所及び方法

①　配布期間：入札公告の日から平成22年７月14日（水）までの土曜日、日曜日及び祝祭日を除く毎日、午前10時から午後４時まで。

②　配布場所：上記⑴に同じ。

③　配布方法：無償で直接交付する。ただし、入札公告の写し、契約書案（本工事では土木契約書を用いるものとする。）、入札者に対する指示書（本工事では郵送入札用を用いるものとする。）、共通仕様書、入札ボンド制度は当社ホームページから入手するものとする。

⑷　確認申請書等及び参加希望者が共同企業体を構成する場合の共同企業体協定書（案）の提出期間、場所及び方法

①　提出期間：入札公告の翌日から平成22年７月14日（水）まで。

②　提出場所：上記⑴に同じ。

③　提出方法：郵送（書留郵便に限る。）すること。なお、上記⑴の担当部署の東日本高速道路株式会社関東支社技術部調達契約課へ、親展扱いにて郵送することとし、期間内に必着すること。

⑸　競争参加資格確認結果通知日

①　通知日：平成22年７月28日（水）

⑹　第一次技術提案書の提出期間、場所及び方法

①　提出期間：平成22年７月28日（水）から平成22年９月７日（火）まで。

②　提出場所：上記⑴に同じ。

③　提出方法：郵送（書留郵便に限る。）すること。なお、上記⑴の担当部署の東日本高速道路株式会社関東支社技術部調達契約課へ、親展扱いにて郵送することとし、期間内に必着すること。

⑺　第一次技術提案書に対するヒアリング予定期間及び場所

①　ヒアリング期間：平成22年９月13日（月）から平成22年９月17日（金）までの土曜日、日曜日及び祝祭日を除く毎日。

②　ヒアリング場所：上記⑴に同じ。

③　その他：ヒアリング日は、上記の期間内で当社と競争参加者が協議して定めるものとする。

⑻　入札参加資格確認結果通知日

①　通知日：平成22年９月29日（水）

⑼　技術交渉予定日

①　交渉期間：入札参加資格確認結果通知の日から平成23年１月28日（金）までの土曜日、日曜日及び祝祭日を除く毎日。

②　交渉場所：上記⑴に同じ。

③　その他：技術交渉日は、上記の期間内で当社と入札参加予定者が協議して定めるものとする。

⑽　最終第二次技術提案書、設計成果及び単価項目内訳書及び当該工事に配置する技術者の資格及び工事経験に係る技術資料の提出期間、場所及び方法

①　提出期間：平成23年１月28日（金）まで。

②　提出場所：上記⑴に同じ。

③　提出方法：郵送（書留郵便に限る。）すること。なお、上記⑴の担当部署の東日本高速道路株式会社関東支社技術部調達契約課へ、親展扱いにて郵送することとし、期間内に必着すること。

⑾　最終第二次技術提案書、設計成果及び単価項目内訳書及び当該工事に配置する技術者の資格及び工事経験に係る技術資料に対するヒアリング予定期間及び場所

①　ヒアリング期間：資料提出期限の翌日から平成23年２月９日（水）までの土曜日、日曜日及び祝祭日を除く毎日。

②　ヒアリング場所：上記⑴に同じ。

③　その他：ヒアリング日は、上記の期間内で当社と入札参加予定者が協議して定めるものとする。

⑿　最終単価項目内訳書及び仕様書の提出期間、場所及び方法

①　提出期間：第二次技術提案書のヒアリング後から平成23年２月10日（木）まで。

②　提出場所：上記⑴に同じ。

③　提出方法：郵送（書留郵便に限る。）すること。なお、上記⑴の担当部署の東日本高速道路株式会社関東支社技術部調達契約課へ、親展扱いにて郵送することとし、期間内に必着すること。

⒀　入札参加資格確認結果通知日

①　通知日：平成23年２月23日（水）